

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	若葉保育園
日時	令和8年1月23日

## 1. 活動テーマ

<テーマ>

1歳児…葉っぱと氷に触れてみよう。

<テーマ設定理由>

- 葉っぱを見つけよう、触ってみよう

## 2. 活動スケジュール

- テラスで数人ずつ葉っぱに触れる
- 園庭に出て、畑の人参の葉を見たり触れて感じる。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- 葉っぱ（園庭で育てたかぶの葉や人参の葉）
- 5歳児が凍らせた葉や花びら

## 4. 探究活動の実践

<活動内容>

- 畑で育てた野菜の葉っぱを凍らせ、子どもたちが触ったり見たりしながら、冷たさや感触、葉っぱの形に気づく活動を行なった。
- 氷の中の葉っぱを取り出そうとしたり、葉っぱをちぎったりしながら、不思議さや発見を保育士と共有した。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り>



• 畑で育てた野菜の葉っぱを前日から水に浸し、凍らせたものを用意した。氷の中に見える葉っぱをじっと見つめ、「はっぱ はっぱ」「あった」と言葉にしなが、興味津々の様子だった。

• 容器から氷ごと葉っぱを引き抜こうとし、「はっぱ でない」とつぶやく姿も見られた。

• 「つめたい」と言いながら、指先でそっとつまんだり、触ったりして冷たさを確かめていた。

• かぶや人参の葉っぱにも興味を示し、保育士が「これなんだろうね」と声をかけると、「はっぱ」と答える姿があった。

• 「これなに」と繰り返し尋ねながら触れ、「人参だよ」と伝えると「じんじん」と忍者のような指をしていた。

• 葉っぱと根っこを引っ張りながら「びろ〜」とつぶやきながらひっぱったり、小さなかぶを見つけると「たまねぎ」と教えてくれた子がいた。

• 葉っぱを小さくちぎってプリンカップに入れ、じっと眺める姿が見られた。

## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

• 保育士が葉っぱを手を持っているだけで「はっぱ」とすぐに答えながら手を伸ばす子ども達だった。

• 容器に凍り付いていたので触れにくい所もあったが、少し溶けると抜いて、手のひらにのせてまずは冷たさを感じていたようで、葉っぱの活動より氷で遊ぶ活動になってしまったように感じる。

• 氷が溶けて手が濡れると不思議そうに眺めたり「濡れちゃった」と呟く子どもがいたり、溶ける様子を感じることができたと思う。

• 園庭に出てからの方が、畑から直接取って見せた葉っぱに興味を持っていたので、次回は子ども自身が葉っぱを取って触って感じたことを共感できるようにしたいと思う。

• 小さなかぶを見て「たまねぎ」と呟いたり、根っこにも興味を持つ子がいたので、その場面で感じた子どものつぶやきも聞き取っていこうと思う。